

MUFG通信

2025年度中間期

(2025年4月1日～2025年9月30日)

株主の皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。



2025年度中間期の業績について

2025年10月、MUFGは設立20周年を迎えました。私たちを取り巻く環境は日々変化しており、地政学や物価、そして政治情勢の動向など、グローバルで社会・経済の構造変化が速度を増して進んでいます。国内では社会全体のインフレ経済への順応が進むとともに、新政権が発足し、強い経済の実現に向けた取り組みが始動しようとしています。

このような中、親会社株主純利益は、前年同期比347億円増加の1兆2,929億円となり、中間期として最高益を3年連続で更新しました。昨年度は、アユタヤ銀行の決算期変更影響や政策保有株式での大口の売却益の計上がありました。今年度は、顧客部門の収益が引き続き力強く伸長したことに加え、昨年度に実施した債券ポートフォリオの組替え効果による資金利益の増加や、Morgan Stanleyを中心とした持分法投資利益の増加がこれを上回りました。足元の業績の進捗や目標設定時からの経営環境の変化を踏まえ、通期目標を2兆1,000億円に引き上げました。過去最高益を記録した昨年度から、10%を超える成長となる水準です。

この利益目標の上方修正に伴い、年間配当予想を昨年度比で10円増配の74円に引き上げるとともに、2,500億円を上限とする自己株式取得を決議しました。今年度累計では5,000億円になります。

持続的な成長に向けて

「成長を取りに行く3年間」と掲げた、現在の中期経営計画を支える施策の3本柱は着実に進捗しています。

「成長戦略の進化」は、国内預貸ビジネスが順調に拡大していることに加え、海外ではプロジェクトファイナンスの積み上げやO&D*の強化など、ROE向上に資する案件の獲得が増加し、第二のマザーマーケットであるアジアでは、更なる収益向上をめざす取り組みに注力しています。その結果、営業純益は23年度比で約1,500億円の増益となりました。

また、リテールビジネスでは6月に新しいサービスブランド、「エムット」を発表しました。この発表に合わせて開始したカードのポイントアッププログラムやグループ横断でのキャンペーンも展開することで、カードの発行枚数や銀行の新規口座開設数に加えて、オンライン証券やロボアドなどグループ各社の実績も大きく向上しています。

「社会課題の解決」は、サステナブル投資についてグローバルでは異なるベクトルの動きもある中においても、再生可能エネルギー向けのファイナンスやグリーンローンなどを中心にファイナンス実績を堅調に積み上げています。

また、「企業変革の加速」では、MUFGのポテンシャルを最大限覚醒させるために、カルチャー改革の継続に加え、新事業への挑戦や人的資本への投資、AIやデータ等の基盤強化をグループ一体で推進しています。

これまでも私たちは多くの困難や変化を乗り越え、株主の皆さまに支えていただきながら20年の歴史を築いてきました。これからも、「世界が進むチカラになる。」というパーパスの下、急速に変化する外部環境の中でも挑戦を続けることで、企業価値の更なる向上をめざします。株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

* Origination & Distribution 貸出を組成し投資家に販売すること

2025年12月

取締役

代表執行役社長 グループCEO

亀澤 宏規

【MUFG通信の電子化について】

当社の「MUFG通信」について、次回第22期（2026年4月～2027年3月）より当社ホームページを通じてご提供させていただきます。以降は当社ホームページより閲覧いただきますようお願い申し上げます。

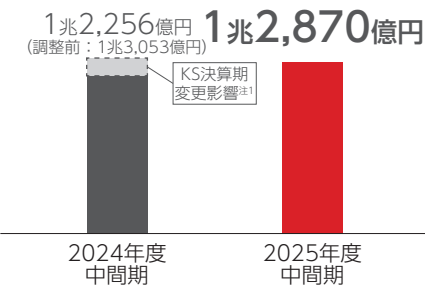
2025年度中間期決算ハイライト

決算のポイント

- ▶ 連結業務純益は1兆2,870億円。引き続き顧客部門を中心に「稼ぐ力」が伸長
- ▶ 親会社株主に帰属する中間純利益は1兆2,929億円。中間期として最高益を3年連続で更新。また、好調な中間期実績の進捗や目標設定時からの経営環境の変化を受けて、2025年度の通期目標を2兆1,000億円（期初目標対比+1,000億円）に上方修正
- ▶ 普通株式等Tier1比率^{*1}（規制最終化（完全実施）ベース・有価証券含み益除き^{*2}）は10.5%と、十分な水準を維持
- ▶ 1株当たり年間配当予想は、前年度比10円増加（期初予想比4円増加）の74円に引き上げ

連結業務純益

（一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前）

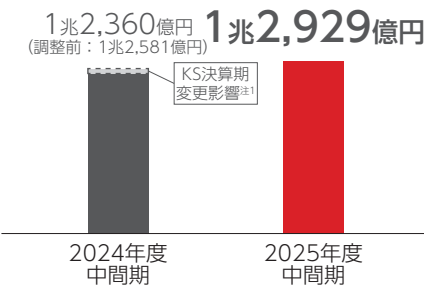


（前年同期比（調整後^{注1}）613億円増加）

預貸金収益の増加や国内外の手数料収益の増加等、引き続き顧客部門の稼ぐ力が拡大していることに加えて、前年の債券ポートフォリオ組替えによる収益改善を含めた資金利益の増加等により、連結業務純益は前年同期比（調整後^{注1}）613億円増加の1兆2,870億円となりました。

注1 クルンシィ（アユタヤ銀行）の決算期変更に伴う影響として、2024年度中間期から業務純益で796億円、親会社株主純利益（税後・持分比率勘案後）で221億円を控除

親会社株主に帰属する中間純利益

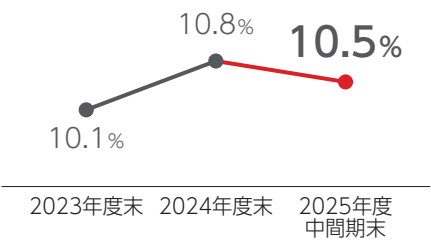


（前年同期比（調整後^{注1}）568億円増加）
（修正通期目標 2兆1,000億円）

顧客部門を中心とした業務純益の増加に加え、Morgan Stanley等の持分法投資損益の増加により、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比（調整後^{注1}）568億円増加し、中間期として過去最高の1兆2,929億円となりました。足元の業績の好調な進捗や目標設定時からの経営環境の変化を踏まえ通期業績目標を2兆1,000億円に上方修正しました。

普通株式等Tier1比率^{*1}

（規制最終化（完全実施）ベース・有価証券含み益除き^{*2}）



（前年度末比 ▲0.3ppt）
（目標 9.5%～10.5%）

10.5%と引き続き十分な水準を確保しています。

^{*1} 財務内容の健全性を表す指標で、銀行が金融危機時においても業務を継続するために必要な、損失吸収力の高い自己資本（普通株式や内部留保など）を、リスクアセットで割ったものです。

^{*2} 2029年3月末に適用される規制に基づく試算。

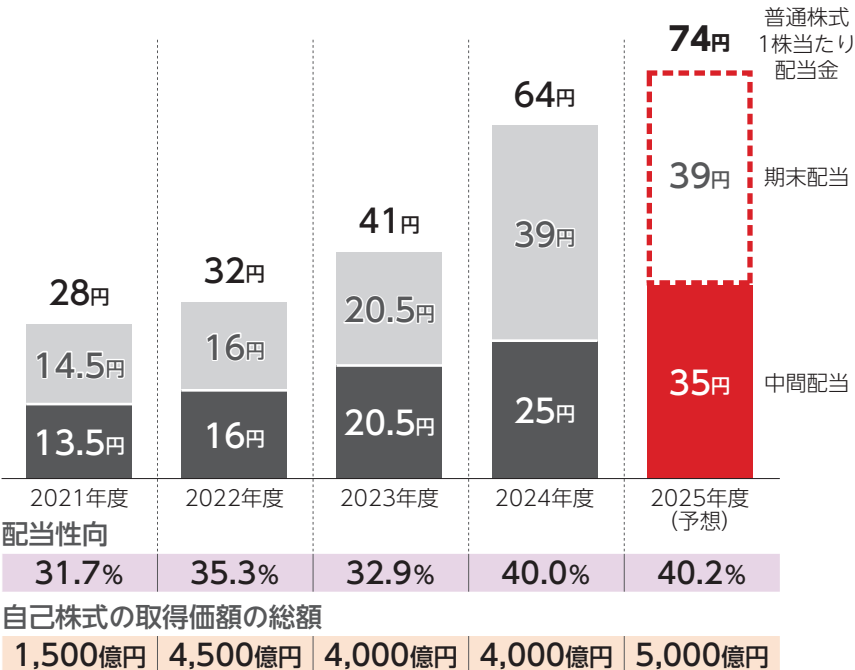
株主還元

利益目標の上方修正に伴い、年間の配当予想を前年度比10円の増加となる74円に引き上げるとともに、2,500億円を上限とする追加の自己株式取得を決議しました。25年度累計では、5,000億円となります。

▶ 決算の詳細は
こちらをご覧ください



▶ プレゼンテーション動画は
こちらをご覧ください



トピックス

TOPIC 01

MUFGの情報開示強化への取り組み

2025年4月、レポート「未来につなぐ～MUFGの社会課題解決～」を発行

MUFGは、金融サービスを通じて社会課題の解決に貢献し、その結果として企業価値が向上することをめざし、社会的価値と経済的価値を両輪で追求しています。MUFGがどのように社会課題と向き合い、行動してきたか、そして行動していくかをお伝えするため、社会へのインパクトの創出や課題解決をテーマにしたレポートを初めて発行しました。

社会課題起点での取り組み事例や、優先課題解決に向けた取り組み、めざすべき目標を掲載しています。



2025年6月、「Human Capital Report 2025」を発行

全てのステークホルダーの皆さまに、MUFGの「人」に対する真摯な想いを発信するとともに、特にMUFG社員に人的資本経営の取り組みを伝えることをめざして、本レポートを発行しました。

読みやすさ・伝わりやすさを重視して、専門用語や社内用語などを極力排除し、MUFGならではの人事施策や人事制度を活用して活躍する社員の声を多数掲載しました。

人的資本経営が社会課題の解決に貢献しながら、企業価値向上と持続的成長につながっている全体像もお示ししています。ぜひご覧ください。



2025年7月、「MUFG Report 2025」（統合報告書）を発行

今年の統合報告書は、各マネジメントメッセージを軸に、MUFGならではの強みや、企業価値向上に向けた取り組みを掲載しています。さらに、モルガン・スタンレーやアジアのパートナーバンクとの対談に加え、社外取締役の対談を追加しました。生成AIを活用して「思考の拡張」を実践した「もう1つのCEOメッセージ」も作成しました。

これからもMUFGは「世界が進むチカラになる。」というパーパスの下、社会的価値・経済的価値を高めていきます。



TOPIC 02

株主さま向け特別イベント

東京・名古屋・大阪の3地域で開催

MUFGでは東名阪で4種類の株主イベントを開催し、多くの株主さまが参加され大変ご好評をいただきました。

東名阪の各本部ビルで開催した小学生向けの「金融経済セミナー」①では、カードゲームを使った探求型プログラムでお金の価値を学んだ後、札勘を体験いただきました。

名古屋では、社員によるMUFGが取り組む社会課題解決のご紹介とともに、「元野球日本代表の岩瀬氏のトークショー」②を開催。岩瀬氏の現役時代の貴重な思い出や、ご自身が普段から心がけているフードロスやリサイクル等のお話もいただき、会場は大いに盛り上がりしました。

三菱ゆかりの施設である「三菱一号館美術館の貸切観覧」、また解説員がご案内する「三菱史料館と旧岩崎邸庭園の見学ツアー」③では、MUFGの源流の一つである三菱の歴史をご紹介させていただきました。

今後もMUFGでは株主さまに喜んでいただけるイベントを企画してまいります。



▲ ①金融経済セミナーでの札勘体験



▲ ②岩瀬氏のトークショー



▲ ③三菱史料館



▲ ③旧岩崎邸庭園

株主さま向け特別イベントのご案内（抽選制）

対象者	2025年9月30日時点で、当社株式を100株（1単元）以上保有の株主さま ●株主さま1名につき、同伴者さま1名までご参加いただけます。●同伴者さまは小学生以上とさせていただきます。
参加費	無料 ／ご自宅から会場までの往復の交通費、宿泊費等は参加者のご負担とさせていただきます。
応募方法／締切	株主さま専用サイトより、アンケートにご回答のうえご応募ください。 ご応募締切／2026年1月14日（水） ※一部、システムメンテナンスのためご応募いただけない時間帯がございます。ご注意ください。
当選通知	当選者の発表は、2026年2月上旬ごろ当選通知のメールにてかえさせていただきます。

1 MUFGスペシャルクラシックコンサート

計600名（同伴者さま含む）

- 横浜会場** 250名（125組）
開催日時：2026年2月25日（水） 14：00～15：00（13：30開場）
開催場所：MUFGグローバルラーニングセンター（住所：神奈川県横浜市西区みなとみらい4-8-1）
内 容：東京フィルハーモニー交響楽団による弦楽五重奏
- 名古屋会場** 150名（75組）
開催日時：2026年3月6日（金） 14：00～15：00（13：30開場）
開催場所：三菱UFJ銀行名古屋ビル 10階ホール（住所：愛知県名古屋市中区錦3-21-24）
内 容：名古屋フィルハーモニー交響楽団による弦楽五重奏
- 大阪会場** 200名（100組）
開催日時：2026年3月17日（火） 14：00～15：00（13：30開場）
開催場所：三菱UFJ銀行大阪ビル別館 9階講堂（住所：大阪府中央区伏見町3-4-9）
内 容：大阪フィルハーモニー交響楽団による弦楽四重奏



2 三菱一号館美術館の貸切観覧

計300名（同伴者さま含む）

- 開催日時：2026年3月10日（火） 1部…18：30～ 2部…19：00～ 各150名（75組）
（最終受付19：30、20：00まで開館）
開催場所：三菱一号館美術館（住所：東京都千代田区丸の内2-6-2）
内 容：「トワイライト、新版画—小林清親から川瀬巴水まで」展
株主さま限定の夜間貸切観覧にご招待いたします



アンケートのご協力依頼およびイベント応募方法のご案内

【アンケート回答】全株主さま対象 貴重なご意見・ご要望を今後の事業活動等の参考とさせていただきます。

【イベント応募】100株（1単元）以上保有の株主さま対象 アンケートにご回答のうえイベントにご応募ください。

ご回答およびご応募締切／2026年1月14日（水）

※2025年12月26日（金）21：00～12月27日（土）12：00の間は、システムメンテナンスのためご応募いただけません。ご注意ください。

- 以下のURLをご入力いただくか、QRコードを読み込み、株主さま専用サイト「Engagement Portal」へアクセスしてください。



URL：https://engagement-portal.tr.mufg.jp/

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。



- 株主さま認証画面（ログイン画面）で「ログインID」と「パスワード」を入力してください。

ログインID（計12桁）
3720- - - - -
株主番号 入力不要

パスワード（計11桁）
 - - - - - 2025
郵便番号

- 利用規約をご確認のうえ、「利用規約に同意する」にチェックしてください。

左から順に3720&株主番号8桁をご入力ください。
最後の3桁は入力不要です。

以下の11桁をご入力ください。
郵便番号（7桁）& 2025

- 「ログイン」ボタンクリック後、【アンケート/イベント応募】ボタンからご回答・ご応募ください。

※株主番号は、同封の配当金計算書に記載されております。

イベントおよびログイン方法に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-727-696（通話料無料）（受付時間 土・日・祝日等を除く9：00～17：00）

株式に関するお手続きについて

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部テレホンセンター

電話 0120-232-711（通話料無料）（受付時間 土・日・祝日等を除く9：00～17：00）

株式に関するお手続き・よくあるご質問はこちら▶
https://www.tr.mufg.jp/daikou/

